

「通信制高校」

2020年がスタートしました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1月の思春期外来にいらした人たちと話しているうちに、通信制の高校に在籍して、卒業をめざしている人が案外多いことに気づきました。

ある男子。中学に入学早々、友達関係がうまくいかなくなりました。何とかしたいと思っているうちに、声をかけても相手にしてくれない人の数が増え、まるでこの目の前にいる自分の存在を亡き者とするような数々のいじめにあってしまいました。

当時、担任に相談しても状況は何も変わらなかったそうです。こうして学校に行く気持ち、やる気などすっかりなくして1日のほとんどを家の自分の部屋で過ごすようになっていったそうです。

中2、中3とかたくなに彼は学校にはいきませんでした。それで進学先は通信制の高校。

普通高校は出席日数や成績が決められたラインをこえないと卒業することができません。体調を崩すなど様々な理由で、普通高校から通信制高校に転校することは珍しいことではありません。

ただ、通信制の高校といっても今はそれぞれに特色・特徴があります。自分に合っているところを選択することができるのです。

この彼は理数系のレポート提出もたくさんある学校を選んでいました。どうなったんだろう、と気になっていました。

わからないところは質問するととても丁寧に教えていただけるそうで、卒業見込みがでていたとのこと。

よかった！、頑張ったね！

嬉しい知らせにみんなで喜ぶ、良い一年にきつとなる…そんな予感のする年明けです。